

令和8年度 岡崎市立男川小学校 部活動に係る活動方針

1 本校の現状

- ・本校は、バスケットボール（女）、バスケットボール（男・女）、ソフトボール（男）、音楽（男女）、園芸、落語（男女）、の計7の部活動で編成されている。児童は、部活動に積極的に参加しており、活動の中で自身の心と体を鍛えている。
- ・本校の最終下校時刻は、1月は16：00、2月～10月は16：30、キッズデイズ明けから12月末まで活動休止期間を設けている。ただし、大会や発表会がある場合は、活動休止期間でも活動をする場合がある。
- ・希望制を原則（令和2年度から）とし、教職員がいずれかの部活動の顧問を務める。

2 具体的な活動方針

（1）部活動運営について

- ・学校は、適切な部活動運営を組織的に行うため、指導・運営体制を整備する。
- ・校長は、部活動の目標等を策定し、実態に応じて顧問会議を定期的で開催し部活動の組織化を図る。
- ・顧問は、子供の安全・安心が確保されるよう健康管理や安全管理を徹底するとともに、スポーツ障害の予防、体罰の根絶、女子への指導に関する正しい理解に努める。

（2）活動量（休養日や活動時間等）について

ア 平日

- ・活動日は、週2日以内とする。
- ・活動時間は、2時間以内とする。
- ・始業前は活動しない。

イ 休日（週休日及び祝日）

- ・土日のいずれかは、原則「休業日」とし、両日ともに練習日、練習試合としない。
- ・活動時間は2時間を基準とし、練習試合など、特別な場合を除いては、3時間を上限とする。長時間〔終日〕練習はしない。

ウ 長期休業中

- ・土日については、原則活動をしない。
- ・活動時間は2時間を基準とし、練習試合など、特別な場合を除いては、3時間を上限とする。長時間〔終日〕練習はしない。

3 その他

（1）保護者及び地域との連携

- ・保護者からの理解を得るために、日頃から保護者との信頼関係を築き、子供たちの活動が充実したものになるように心がける。

（2）安全の確保と緊急時の対応

- ・活動場所の施設、設備、道具について、管理を適切に行い、事故防止に努める。
- ・高温や多湿時には、職員室に掲示してあるWBGT値（熱中症指数）に留意する。値が高い場合には、校内放送を活用し、休憩・水分補給を呼び掛ける機会を設けるようにする。
- ・熱中症を予防するために、十分に水分や塩分が補給できる休憩時間を確保する。
- ・緊急の事態や不測の事態に対処できるように、顧問不在の中で活動しない。競技種目や活動内容によっては、顧問の適切な人数や配置場所を確認する。
- ・事故が発生した場合には、速やかに管理職及び顧問によって事故原因を分析し、安全管理と指導の在り方について点検するとともに、再発防止対策を早急に講ずる。